

平成２９年度熊本県学力調査「ゆうチャレンジ」中学校第１学年 理科 出題のねらい等

連番	大問	中問	小問	領 域	学年	学習指導要領の内容等	出題のねらい	観 点				問題類別	
								自然現象への関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然事象についての知識・理解	知識	活用
①	1	(1)		生命	中１	(１) ア (ア) 生物の観察	観察記録の仕方などの技能を身に付け、生物の調べ方の基礎（スケッチの仕方）を習得していること。			○		○	
②		(2)		生命	中１	(１) イ (ア) 花のつくりと働きについて	複数の植物について、花のつくりと働きを理解していること。				○	○	
③		(3)		生命	中１	(１) イ (ア) 花のつくりと働きについて	花のつくりの多様性と共通性に気付き、スケッチから植物名を推論していること。		○				○
④		(4)		生命	中１	(１) イ (ア) 花のつくりと働きについて	花のつくりの多様性と共通性に気付き、その中に問題を見出し意欲的に探究しようとしていること。	○					○
⑤		(5)		生命	中１	(１) イ (ア) 花のつくりと働きについて	花のつくりの多様性と共通性に気付き、そのつくりから働きを推論していること。		○				○
⑥	2	(1)		粒子	中１	(２) イ (ア) 物質の溶解	水溶液の濃さを、質量パーセント濃度で表す方法を理解し、計算方法を身に付けていること。			○		○	
⑦		(2)		粒子	中１	(２) ア (ア) 身の回りの物質とその性質	身の回りの物質を調べる実験方法を物質の性質と関連付けて習得していること。			○		○	
⑧		(3)		粒子	中１	(２) ア (ア) 身の回りの物質とその性質	実験結果を用いて、密度の大小の関係から物質が浮くか沈むかについて推論していること。		○				○
⑨		(4)		粒子	中１	(２) ア (ア) 身の回りの物質とその性質	実験結果を課題と関連付けて考察し、ウミガメがクラゲとまちがって食べてしまうものを推論していること。		○				○
⑩		(5)		粒子	中１	(２) ア (ア) 身の回りの物質とその性質	環境への影響という観点からプラスチック製品の特徴を捉え、どのように行動していくべきかを考えようとしていること。	○					○
⑪	3	(1)		地球	小６	B (５) 月と太陽ア	月の見え方から太陽の位置を推論し、月が動く方向を考えることができること。		○				○
⑫		(2)		地球	小６	B (５) 月と太陽ア	月の見え方や位置の変化を捉えるために、記録すべき内容を理解し、観察方法を身に付けていること。			○		○	
⑬		(3)		地球	小６	B (５) 月と太陽ア	月と太陽との位置関係から、月の見え方を推論していること。		○				○
⑭		(4)		地球	小６	B (５) 月と太陽イ	月の表面の様子についての知識があり、月が光って見える理由を理解していること。				○	○	
⑮		(5)		地球	小６	B (５) 月と太陽ア	月の形の見え方から、月と太陽の位置の関係について推論していること。		○				○
⑯	4	(1)		エネルギー	中１	(１) ア (ア) 光の反射・屈折	鏡の境界面で反射する光の実験の方法を身に付けていること。			○		○	
⑰		(2)		エネルギー	中１	(１) ア (ア) 光の反射・屈折	光の反射の規則性について理解し、物体と鏡に映る像について考えられること。		○				○
⑱		(3)		エネルギー	中１	(１) ア (ア) 光の反射・屈折	光の反射の規則性について理解していること。				○	○	
⑲		(4)		エネルギー	中１	(１) ア (ア) 光の反射・屈折	鏡に映る像を、光の反射と関連付けて考えることができること。		○				○
⑳		(5)		エネルギー	中１	(１) ア (ア) 光の反射・屈折	反射の法則と関連付けて、日常生活に見られるものの利点を考えることができること。		○				○

※ 網掛けの問題は、過年度の調査において課題が見られた内容の改善状況を見る問題として出題しています。